

2.1 ID&コードブロック

2.1A 〔構成と内容〕

ID&コードブロックは、次の2種類のフィールド群で構成される。

- 1) コード化情報を記録するフィールド
- 2) 出版物理単位に関する情報を記録するフィールド

1)は、書誌データを構成する特定の情報を、コード化して記録するために設けられたフィールド群である。

各フィールドに記録される情報は、特定のコード表等に基づいている。

このグループには、次の18種類のフィールドが該当する。

ID、MARCFLG、GMD、SMD、YEAR、CNTRY、TTLL、TXTL、ORGL、REPRO、ISBN、XISBN、ISSN、NBN、LCCN、NDLCN、GPON、OTHN

2)は、出版物理単位に固有の巻冊次やISBN、価格等の情報を記録するために設けられたフィールド群である。

このグループには、次の4種類のフィールドが該当する。

VOL、ISBN、PRICE、XISBN

2.1B 〔データ記入〕

コード化情報を記録するフィールドにおいては(ただし、IDフィールド及びMARCFLGフィールドを除く)、目録対象資料の最新の情報に基づいてデータ記入を行う。

コード化情報を記録するフィールドのうちIDフィールド及びMARCFLGフィールドにおいては、データ記入は、目録システムが行う。

出版物理単位に関する情報を記録するフィールドにおいては(ただし、ISBNフィールド、PRICEフィールド及びXISBNフィールドを除く)、目録対象資料が最初に刊行された時点の情報に基づいてデータ記入を行う。

2.1C 〔システム追記〕

既存の書誌データに自動でフィールドを追加し、外部機関作成書誌データに含まれていた件名などの情報を記入することを「システム追記」(→「目録情報の基準 第6版」4.7.1)と呼ぶ。

コードブロックでは、NBN、LCCN、GPON、OTHN の各フィールドがシステム追記の対象である。

2.1D 《注意事項》

一部のコード化情報については、記述ブロックの特定のフィールドに記録した情報を、コード化して、さらに ID&コードブロックの対応するフィールドに記録する。

2.1.1 ID

2.1.1A [形式]

ID	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
データ ID	自動付与	固定長	10 バイト	1

2.1.1B [フィールド内容とデータ要素]

ID フィールドには、目録システムがそれぞれのデータに対して付与した英数字 10 桁からなるデータ ID が記録される。

データ ID は、目録システムにおいて、それぞれのデータの管理を行う。

2.1.1C [データ記入及び表示例]

データ ID は、目録システムに登録するタイミングで付与される。クライアントから目録システムに対して、新規作成書誌データが送信されると、目録システムは当該データに対して新たなデータ ID を付与する。

データ ID はクライアントごとに表示の仕方が異なるが、不等号「<」と「>」の間に表示されることが多い。

<BN0104578X>

<BA33515644>

データ ID は、目録システムが自動的に付与するものであり、目録作成者が入力することはできない。

2.1.2 MARCFLG

2.1.2A [形式]

MARCFLG	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
変更ありフラグ	自動付与	可変長	7バイト	1

2.1.2B [フィールド内容とデータ要素]

MARCFLG フィールドには、流用元参照データに対して定期更新時に何らかの修正が行われたことを示す英字7桁から成るコードが、データ要素として記録される。

なお、MARCFLG フィールドは、2023年1月22日を以て更新を停止した。

2.1.2C [データ記入及び表示例]

変更ありフラグは、目録システムが自動的に付与するものであり、目録作成者が入力することはできない。

流用元参照データに対して修正が行われた場合

MARCFLG:arrived

流用元参照データが削除された場合

MARCFLG:deleted

流用元参照データに対して修正が行われていない場合は、このフィールド自体表示されない。

なお、クライアントによっては、変更ありフラグが表示されているデータが修正された場合に、MARCFLG フィールドの表示を行わなくなるものがある。この場合、当該データに対して再度変更ありフラグが表示されるのは、流用元参照データに対して再び修正が行われた場合のみである。

2.1.3 GMD

2.1.3 A〔形式〕

GMD	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
一般資料種別コード	必須 2	固定長	1 バイト	1

2.1.3 B〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.3C〔フィールド内容とデータ要素〕

GMD フィールドには、一般資料種別コードをデータ要素として記録する。

一般資料種別コードは、目録対象資料が属する大まかな種類(媒体)を示す 1 桁のコードである。

(→ 付録 1.1 資料種別コード表)

2.1.3D〔データ要素の情報源〕

目録対象資料全体。

2.1.3E〔データ記入及び記入例〕

E1

目録対象資料が単一の構成要素で構成されている場合は、当該構成要素に対応するコードを記入する。

GMD:v

(目録対象資料がビデオディスクの場合)

GMD:s

(目録対象資料が CD(コンパクトディスク)で、その内容が音楽の場合)

GMD:w

(目録対象資料が CD-ROM の場合)

E2

目録対象資料が資料種別の異なる複数の構成要素で構成されている場合は、主たる構成要素に対応するコードのみを記入する。

GMD:w

(目録対象資料が DVD-ROM で、解説書を伴っている場合)

E3

主たる構成要素が不明の場合は、資料種別コード表の順にコードを 1 つだけ選択し、当該コードを記入する。(→付録 1.1 資料種別コード表)

GMD:

(目録対象資料が図書(コードなし)及び地図(a)で構成され、どちらが主たる構成要素か判断できない場合)

〔関連項目〕

2.1.4 SMD

2.2.4 PHYS

2.2.7 NOTE

2.1.4 SMD

2.1.4 A〔形式〕

SMD	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
特定資料種別コード	選択	固定長	1バイト	1

2.1.4 B〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.4C〔フィールド内容とデータ要素〕

SMD フィールドには、特定資料種別コードをデータ要素として記録する。

特定資料種別コードは、目録対象資料が属する特定の種類(主に物体としての種類)を示す 1 桁のコードで、一般資料種別コードを細分化したものである。(→付録 1.1 資料種別コード)

2.1.4D〔データ要素の情報源〕

目録対象資料全体。

2.1.4E〔データ記入及び記入例〕

E1

目録対象資料が単一の構成要素で構成されている場合は、当該構成要素に対応するコードを記入する。

GMD:a SMD:j

(目録対象資料が地図の場合)

GMD:h SMD:e

(目録対象資料がマイクロフィッシュの場合)

GMD:c SMD:d

(目録対象資料がヴォイススコアの場合)

GMD:v SMD:d

(目録対象資料が DVD、内容が映画の場合)

E2

目録対象資料が資料種別の異なる複数の構成要素から成る場合は、主たる構成要素に対応するコードのみを記入する。

GMD:g SMD:s

(目録対象資料がスライドで、解説書を伴う場合)

E3

主たる構成要素を確定できない場合は、GMD フィールドに記入したコードに対応するコードを選択し、当該コードを記入する。

主たる構成要素を確定できず、かつ、各構成要素に対応する一般資料種別コードが同一の場合は、資料種別コード表の順にコードを1つだけ選択し、当該コードを記入する。

GMD: SMD:

(目録対象資料が図書(コードなし)及び地図で(j)で構成され、どちらが主たる構成要素か判断できない場合(GMD はそれぞれ、なし、a))

GMD:k SMD:g

(目録対象資料がネガ(g)及び写真印画(h)で構成され、どちらが主たる構成要素か判断できない場合(GMD は共通:k))

E4

弱視者向け資料のフォント・サイズおよび点字は、SMD フィールドにコードで記録することができる。

GMD: SMD:l (大活字本)

GMD: SMD:t (点字)

2.1.4F 《注意事項》

SMD フィールドに「なし」以外のコードを記入する場合は、GMD フィールドにも対応するコード(「なし」も含む)を記入する必要がある。

〔関連項目〕

2.1.3 GMD

2.2.4 PHYS

2.2.7 NOTE

2.1.5 YEAR

2.1.5 A〔形式〕

YEAR	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
(Group Field) 刊年 1、刊年 2	必須 2	可変長		1
刊年 1	(必須 1)	(固定長)	(4 バイト)	
刊年 2	(必須 2)	(固定長)	(4 バイト)	

2.1.5 B〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.5C〔フィールド内容とデータ要素〕

C1

YEAR フィールドには、PUB フィールドに記録された出版日付・頒布日付等に対応する日付をコード化して記録する。

ただし、原本代替資料の場合は、PUB フィールドに対応する日付ではなく、原本の出版日付・頒布日付等をコード化して記録する。

YEAR フィールドに記録されるデータ要素は、刊年 1 及び刊年 2 である。

刊年 1 には、主たる出版・頒布等の日付に対応する西暦年を記録する。

刊年 2 には、出版・頒布等終了の日付に対応する西暦年を記録する。

C2

YEAR フィールドは、目録対象資料の刊行年による検索、統計処理等を可能にするために設けられたフィールドである。

出版・頒布等の日付は、PUB フィールドに記録されるが、データとして様々な文字列の出現が予想され、データ処理上問題がある。そこで、出版・頒布等の日付とは別に、当該データ要素をコード化し YEAR フィールドに記録する。

2.1.5D〔データ要素の情報源〕

D1

PUB フィールドの出版・頒布等の日付データ。

D2

複製資料の場合は、本マニュアル 2.0.4 複製資料・原本代替資料の規定によって記録を行う。(→ 2.0.4D2)

2.1.5E〔データ記入及び記入例〕

E1

刊年 1 及び刊年 2 には、4 桁の西暦年を記入する。

出版日付不明の場合は、推定できる範囲までは数字で記録し、推定不能箇所はハイフンを記入する。まったく推定不能の場合のみ 4 桁ともハイフン「----」を記入する。

E2

PUB フィールドに出版日付が記録されている場合は、その出版日付に対応する西暦年を記入する。

YEAR:1985

PUB:東京 : 創文社 , 1985.2

YEAR:1985

PUB:Berlin : Springer , 1985

E3

PUB フィールドの出版日付がハイフン (-) でつながれ、複数年にわたる場合は、出版・刊行開始の日付を刊年 1 に、終了年を刊年 2 に記入する。

YEAR:1982 1987

PUB:東京 : 現代思潮社 , 1982-1987

YEAR:1982 1987

PUB:New York : Plenum , 1982-1987

E4

PUB フィールドの出版日付に、著作権日付から出版日付を推定補記した場合は、それに対応する 4 桁の西暦年を記入する。(→ 2.2.3 F3.3)

出版に関する事項が不明で、頒布または製作に関する事項のみ判明する場合は、頒布日付または製作日付に対応する 4 桁の西暦年を記入する。(→ 2.2.3 I4)

YEAR:1983

PUB:仙台 : 宮城県美術館 , [1983] # 空値

(情報源の表示 : c1983)

YEAR:1977

PUB:[出版地不明] : [出版者不明] , [出版日付不明] # 空値

PUB:小原村 (愛知県) : 小原村 , 1977.3 # m
(情報源の表示 : 1977 年 3 月印刷)

YEAR:1983

PUB:New York : Wiley , 1983 # d

E5

出版・頒布等の日付が所定の情報源以外によって記録されている場合でも、刊年 1 及び刊年 2 にはそれに対応する 4 桁の西暦年を記入する。

YEAR:1960

PUB:[大阪] : [人間関係調査研究会] , [1960]

NOTE:出版年ははしがきによる

YEAR:1963

PUB:[出版地不明] : 高橋写真製作所マイクロ写真部 , [1963?]

YEAR:1960

PUB:[Place of publication not identified] : [publisher not identified] , [1960 or 1961]

YEAR:197-

PUB:[Roma] : Università di Roma , [197-?]

2.1.5F 《注意事項》

F1

刊年 1 及び刊年 2 には、出版・頒布等の日付に記録される日付に対応する 4 桁の西暦年以外の数字を記入してはならない。

F2

刊年 2 には、刊行終了の日付に対応する 4 桁の西暦年のみを記入し、出版年とは異なる著作権表示年、原本の出版年・頒布年等を記入してはならない。

参照データセットからの流用入力の際、刊年 2 に記録された著作権日付は削除する。

出版が開始された年内に出版・頒布が終了した場合は、その同一西暦年を刊年 1 としても刊年 2 としても記入する。

YEAR:1983 1983

PUB:東京：講談社，1983.1-1983.10

〔関連項目〕

2.2.3 PUB

2.1.6 CNTRY

2.1.6 A 〔形式〕

CNTRY	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
出版国コード	必須2	可変長	3バイト*	1

*データチェック(→ 付録 2.1)のため、実際は2バイト。

2.1.6 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.6C 〔フィールド内容とデータ要素〕

C1

CNTRY フィールドには、最初の出版地・頒布地等(PUB)に対応する出版国コードをデータ要素として記録する。(→ 付録 1.2 出版国コード表)

C2

CNTRY フィールドは、目録対象資料の出版国・地域等による検索、統計処理等を可能にするために設けられたフィールドである。

2.1.6D 〔データ要素の情報源〕

D1

PUB フィールドの最初の出版地・頒布地等のデータ。

D2

複製資料の場合は、本マニュアル 2.0.4 複製資料・原本代替資料の規定によって記録を行う。(→ 2.0.4D3)

2.1.6E 〔データ記入及び記入例〕

E1

CNTRY フィールドには、PUB フィールドに記録された最初の出版地・頒布地等に対応する2桁のコードを記入する。(→ 付録 1.2 出版国コード表)

CNTRY:bl

PUB:サンパウロ : アリアンサ移住地四十五年史刊行会 , 1970

CNTRY:ch

PUB:台北 : 日孝山房 , 1939.4

CNTRY:ru

PUB:モスクワ : プロGRESS出版所 , 1971

CNTRY:ja

PUB:東京 : 東京学芸大学附属高等学校 , 1975.9

CNTRY:ne

PUB:Amsterdam : Elsevier , 1984

CNTRY:uk

PUB:London ; New York : Academic Press

PUB:Roma : Istituto nazionale di alta matematica Francesco Soveri , 1969

E2

出版地・頒布地等を規定の情報源以外によって記録する場合でも、CNTRY フィールドには対応する出版国コードを記入する。

CNTRY:ja

PUB:[青梅] : [吉川英治記念館] , [1977]

CNTRY:ja

PUB:[村上] : [村上郷土研究グループ] , [1976]

CNTRY:bl

PUB:[Rondonia] : [奥山四郎] , [1972]

CNTRY:ru

PUB:[Moscow] : Foreign Languages Pub. House , [1978]

E3

出版地等に対応する国名・領土等に変更があった場合は、目録対象資料の出版時期にかかわらず、最新の出版国コード表によってコードを記入する。

CNTRY:ja

PUB:那覇 : 沖縄教職員会 , 1965

CNTRY:gw

PUB:Berlin : Springer , 1965

E4

出版地・頒布地等は判明しているが対応する国名・地域名が不明の場合は、CNTRY フィールドにはデータ記入を行わない。

CNTRY:

PUB:莫斯科 : 東方文献出版社 , 1962

ただし、「莫斯科」が「モスクワ」の漢字形であることがわかる場合は次のとおり記入する。

CNTRY:ru

PUB:莫斯科 : 東方文献出版社 , 1962

CNTRY:

PUB:Cambridge : Asia Society , 1985

(情報源から出版国の特定ができない場合)

E5

出版地等が不明のため最初の出版地・頒布地等に「[出版地不明]」または「[Place of publication not identified]」と記録する場合は、出版国コードとして「xx」を記入する。

CNTRY:xx

PUB:[出版地不明] : [出版者不明] , 1712

CNTRY:xx

PUB:[Place of publication not identified] : [publisher not identified] , 1712

最初の出版地・頒布地等に「[出版地不明]」または「[Place of publication not identified]」と記録した場合は、出版国・地域の推定が可能であっても、出版国コードにはデータ記入を行わない。

E6

政府がその国境外で出版した目録対象資料については、出版地・頒布地等に対応するコードではなく、当該政府に対応するコードを記入する。

CNTRY:ja

PUB:[ニューデリー]: 在インド日本国大使館 , 1982.4

CNTRY:gw

PUB:Bangkok : Embassy of the Federal Republic of Germany , 1962

(在外大使館の出版物の場合)

2.1.6F 《注意事項》

F1

最初の出版地・頒布地等とは、PUB フィールド中に記録される最初の出版地・頒布地等のことであり、翻訳書、複製物等の原本の出版地・頒布地等のことではない。

F2

以前の出版国コード表によってコードを記入してはならない。

〔関連項目〕

2.2.3 PUB

2.1.7 TTLL

2.1.7 A 〔形式〕

TTLL	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
本タイトルの言語コード	必須 1	可変長	3 バイト	1

2.1.7 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.7C 〔フィールド内容とデータ要素〕

C1

TTLL フィールドには、本タイトルの言語に対応する言語コードをデータ要素として記録する。

C2

TTLL フィールドは、本タイトルの言語による検索、統計処理等を可能にするために設けられたフィールドである。

2.1.7D 〔情報源〕

D1

TR フィールドの本タイトルデータ。

D2

複製資料の場合は、本マニュアル 2.0.4 複製資料・原本代替資料の規定によって記録を行う。(→ 2.0.4D4)

2.1.7E 〔データ記入及び記入例〕

E1

TTLL フィールドには、本タイトルの言語に対応する 3 桁のコードを記入する。(→ 付録 1.3 言語コード表)

TTLL:jpn

TR:世界の大学図書館めぐり / 田辺広, 荒岡興太郎著||セカイ ノ ダイガク トショカン
メグリ

(本タイトルが日本語の場合)

TTLL:eng

TR:Peptide hormones in pancreas / 膵ホルモン研究会編

NOTE:本文は日本語

(本タイトルが英語の場合)

TTL:eng

TR:The developing economies and Japan : lessons in growth / Saburo Okita

(本タイトルが英語の場合)

TTL:jpn TXTL:eng

TR:天然有機化合物のスペクトルデータ分析 / 山口一孝著||テンネン ユウキ カゴウブツ
ノ スペクトル データ ブンセキ

(本タイトルが日本語の場合)

E2

本タイトルの言語が特定できない場合及びコード表で未定義の言語の場合は、言語コードとして「und」を記入する。

TTL:und

TR:Morin huur

2.1.7F 《注意事項》

本タイトルの言語は、特定の1言語であるか、言語が特定できないかのいずれかである。

本タイトルの言語が特定できない場合、本タイトルの言語コードにコード「mul」(多言語)を記入してはならない。

〔関連項目〕

2.2.1 TR

2.1.8 TXTL

2.1.8 A 〔形式〕

TXTL	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
本文の言語コード	必須 1	可変長	24 バイト*	1

*データチェック(→ 付録 2.1)のため、実際は 18 バイト

2.1.8 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.8 C 〔フィールド内容とデータ要素〕

C1

TXTL フィールドには、本文の言語に対応する言語コードをデータ要素として記録する。

C2

TXTL フィールドは、目録対象資料に収められた本文の言語による検索、統計処理等を可能にするために設けられたフィールドである。

2.1.8 D 〔情報源〕

D1

目録対象資料の本文部分。

D2

複製資料の場合は、本マニュアル 2.0.4 複製資料・原本代替資料の規定によって記録を行う。(→ 2.0.4D5)

2.1.8 E 〔データ記入及び記入例〕

E1

TXTL フィールドには、本文の言語に対応する 3 桁のコードを記入する。(→ 付録 1.3 言語コード表)

TXTL:jpn

(本文が日本語のみの場合)

E2

本文の言語が不明の場合、コード表で未定義の場合及び本文が全くない資料の場合は、コード「und」を記入する。

E3

本文が複数の言語で書かれている場合(ただし、6言語以下)は、当該目録対象資料において優勢な言語の順にコードを記入する。それぞれのコードは、間にスペースを入れず、続けて記入する。

TXTL:jpnenggerlat

TR:和・英・独・ラ対照カルテ用語 / EM 新書刊行会編||ワ・エイ・ドク・ラ タイショウ カルテ ヨウゴ

TXTL:gerengfre

TR:Gesammelte Abhandlungen / Hermann Weyl

優勢な言語の順位を確定できない場合は、言語コードのアルファベット順にコードを記入する。

E4

本文が7つ以上の言語で書かれている場合は、主たる言語に対応するコードを1つだけ選択し、当該コードを記入する。さらに、当該コードに続けて、コード「mul」(多言語)を記入する。

主たる言語を確定できない場合は、コード「mul」のみを記入する。

TXTL:jpnmul

TR:最新ヒット商品をつくるネーミング事典 : 8 か国語対照 / 学研語学ソフトウェア開発部編||サイシン ヒット ショウヒン オ ツクル ネーミング ジテン : 8 カコクゴ タイショウ

TXTL:engmul

TR:Traveller's multilingual phrase book

NOTE:Text in English, Dutch, French, German, Greek, Italian, Portuguese, Serbo-Croat, and Spanish

E5

本文が複数の言語で書かれていても、多言語で書かれていること自体にさしたる意味がない場合は、主たる言語に対応するコードを1つだけ選択し、当該コードを記入する。さらに、当該コードに続けて、コード「mul」を記入する。

主たる言語を確定できない場合は、コード「mul」のみを記入する。

TXTL:jpnmul

TR:欧文科学技術雑誌所在目録 / 大阪府立図書館編||オウブン カガク ギジュツ ザッシ
ショザイ モクロク

TXTL:engmul

TR:Dictionary catalog of the Library of the Center for Applied Linguistics, ...

2.1.8F 《注意事項》

F1

本来、本文には前付け(序文、目次等)、要約(summary)、付録等は含まれない。これら自体が当該目録対象資料において重要な意味を持っていない限り、これらの言語に対応するコードを記入してはならない。

F2

書誌、データ表、文法書等においては、一番優勢な言語(又は主たる言語)に相当するのは、以下の言語である。

- ア) 書誌、索引等 凡例、解説等の言語
- イ) データ表 凡例、解説等の言語
- ウ) 文法書、対訳等 本文中にある、主たる利用対象者の母語
- エ) 多言語辞書(英和辞典等) 本文中にある、主たる利用対象者の母語

F3

複数のコードを記入する場合、それぞれのコードの間にスペースを記入してはならない。

〔関連項目〕

2.2.7 NOTE

2.1.9 ORGL

2.1.9 A 〔形式〕

ORGL	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
原本の言語コード	選択	可変長	24 バイト	1

2.1.9 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.9C 〔フィールド内容とデータ要素〕

C1

ORGL フィールドには、翻訳の原本の言語に対応する言語コードをデータ要素として記録する。

C2

ORGL フィールドは、目録対象資料に収められている著作が翻訳である場合に、直接の翻訳対象となった言語(翻訳の原本の言語)による検索、統計処理等を可能にするために設けられたフィールドである。

2.1.9D 〔データ要素の情報源〕

どこからでもよい。

2.1.9E 〔データ記入及び記入例〕

E1

翻訳が原テキストから直接行われている場合は、ORGL フィールドには、翻訳の原テキストの言語に対応する 3 桁のコードを記入する。(→ 付録 1.3 言語コード表)

TXRTL:jpn ORGL:dut

TR:日本論 : 日本キリシタンとオランダ / ファン・ハーレン [著]; 井田清子訳||ニホンロン : ニホン キリシタン ト オランダ

(オランダ語の原テキストから日本語に直接翻訳されている場合)

TXRTL:eng ORGL:fre

TR:Being and nothingness : an essay on phenomenological ontology / Jean-Paul Sartre

(フランス語の原テキストから英語に直接翻訳されている場合)

E2

翻訳が原テキスト以外から行われている場合は、ORGL フィールドには、直接の翻訳対象となったテキストの言語に対応するコードを記入する。

TXTL:jpn ORGL:eng

TR:蒼い迷宮 / アーナス・ボーデルセン [著]; 村田靖子訳||アオイ メイキュウ
(原テキストはデンマーク語であるが翻訳は英語から行われている場合(重訳))

TXTL:fre ORGL:eng

TR:Une affaire personnelle : roman / Kenzaburo Oe ; traduit de l'anglais par Claude Elsen
(原テキストは日本語であるが翻訳は英語から行われている場合)

E3

目録対象資料に原テキストとその翻訳が同時に収められている場合(対訳)は、原テキストの言語に対応するコードを記入することができる。

TXTL:jpneng ORGL:eng

TR:世界を動かした名言 : 英文対訳 / J.B.シンプソン著 ; 野末陳平, 隈部まち子訳||セカイ オウゴカシタ メイゲン : エイブン タイヤク

TXTL:jpneng ORGL:jpn

TR:対訳フジ三太郎 / サトウサンペイ著 ; 朝日ビジネス訳編||タイヤク フジ サンタロウ

TXTL:engjpn ORGL:jpn

TR:The little treasury of one hundred people, one poem each / compiled by Fujiwara no Sadaie ; translated by Tom Galt

VT:OR:小倉百人一首||オグラ ヒャクニン イッシュ

NOTE:Japanese text and English translation

E4

翻訳の原本の言語が不明の場合は、当該言語に対してコード「und」(言語名不明)を記入する。

E5

翻訳の原本の言語が複数にわたる場合(ただし、6言語以下)は、言語コードのアルファベット順にコードを記入する。それぞれのコードは、間にスペースを入れず、続けて記入する。

E6

翻訳の原本の言語が7以上にわたる場合は、主たる言語に対応するコードを1つだけ選択し、当該コードを記入する。さらに、当該コードに続けて、コード「mul」（多言語）を記入する。

主たる言語を確定できない場合は、コード「mul」のみを記入する。

E7

目録対象資料に収められている著作が翻訳であるかどうか判明しない場合は、原本の言語コードにはデータ記入を行わない。

E8

複製資料の場合は、複製の対象となった原本そのものの言語ではなく、その原本が翻訳である場合に、直接の翻訳対象となった言語（翻訳の底本の言語）の言語コードを記入する。

2.1.9F 《注意事項》

F1

目録対象資料に翻訳が全く収められていない場合は、原本の言語コードにはデータ記入を行わない。

F2

原本の言語コードは、直接の翻訳対象となったテキストの言語にのみ関係する。

翻訳が原テキスト以外から行われている場合は、原テキストの言語に対応するコードを記入してはならない。

F3

複数のコードを記入する場合、それぞれのコードの間にスペースを記入してはならない。

〔関連項目〕

2.2.5 VT

2.2.7 NOTE

2.1.10 REPRO

2.1.10 A 〔形式〕

REPRO	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
複製コード	選択	固定長	1バイト	1

2.1.10 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.10C 〔フィールド内容及びデータ要素〕

REPRO フィールドには、複製コードをデータ要素として記録する。

2.1.10D 〔データ要素の情報源〕

どこからでもよい。

2.1.10E 〔データ記入及び記入例〕

E1

目録対象資料が複製物である場合は、REPRO フィールドに 1 桁のコード「c」を記入する。(→ 付録 1.7 その他のコード表)

REPRO:c

TR:庭訓往来||テイキン オウライ

NOTE:文明 14 年鈔本の複製

REPRO:c

TR:影印奥の細道 / [松尾芭蕉著]; 上野洋三編||エイイン オク ノ ホソミチ

REPRO:c

TR:日本百科大辞典||ニホン ヒヤッカ ダイジテン

ED:復刻版

NOTE:複製の対象 (体現形): 日本百科大辞典 / 齋藤精輔編輯代表. -- 東京 : 三省堂書店, 1908.11-1919.4

REPRO:c

TR:Maximum principles in differential equations / Murray H. Porter, Hans F. Weinberger

PUB:New York : Springer , [1984]

NOTE:Reprint. Originally published: Prentice-Hall, 1967

REPRO:c

TR:Mandalay and other cities of the past in Burma / by V.C. Scott O'Connor

PUB:Bangkok : White Lotus Co. , 1986

NOTE:Reproduction of (manifestation): Mandalay and other cities of the past in Burma / by V.C. Scott O'Connor. -- London : Hutchinson, 1907

E2

目録対象資料に複製物が取められている場合は、その多寡にかかわらず、当該資料自体が複製物であるとみなし、コード「c」を記入する。

E3

目録対象資料が複製物でない場合は、REPRO フィールドにはデータ記入を行わない。

E4

目録対象資料が複製物であるかどうか判明しない場合は、REPRO フィールドにはデータ記入を行わない。

2.1.10F 《注意事項》

複製コードは、目録対象資料が複製物であるかどうかだけに関係する。

目録対象資料が複製物である場合は、当該複製物の原資料が刊行されているかどうかにかかわらず、また、原資料にかかわる書誌データが総合目録データベース中(又は参照データセット中)に存在するかどうかにかかわらず、コード「c」を記入する。

〔関連項目〕

2.0.4 複製・原本代替資料

2.2.2 ED

2.2.7 NOTE

2.1.11 VOL

2.1.11 A 〔形式〕

VOL	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
(Group Field) 巻冊次等	必須 2	可変長		255
VOL (巻冊次・説明語句)	(必須 2)	(可変長)	(256 バイト)	(1)
ISBN (国際標準図書番号)	(必須 2)	(可変長)	(32 バイト)	(1)
PRICE (価格/入手条件)	(選択)	(可変長)	(256 バイト)	(1)
XISBN (取消/無効 ISBN)	(選択)	(可変長)	(32 バイト)	(7)

必ず ISBN フィールド、PRICE フィールド及び XISBN フィールドと一組にする。

2.1.11 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.11C 〔区切り記号〕

ア) フィールドの先頭に巻冊次を記録する。説明語句がある場合は、巻冊次の直後に、スペース、コロン、スペース (△:△) を置いて記録する。

イ) 巻冊次にあたるデータ要素がなく、説明語句のみ記録する場合は、コロン、スペース (:△) を置き、その直後に記録する。(スペースが先頭にくる場合、先頭のスペースは省略される)

2.1.11D 〔フィールド内容とデータ要素〕

VOL フィールドには、出版物理単位の巻冊次及び説明語句をデータ要素として記録する。

2.1.11E 〔データ要素の情報源〕

E1 (巻冊次)

VOL フィールドのデータ要素は原則として、TR フィールドの所定の情報源から採用する。

複数の情報源にそれぞれ巻冊次等がある場合は、適切なものを採用する。また、所定の情報源のいずれか 1 か所にでもあれば、採用する。

E2 (説明語句)

どこからでもよい。

2.1.11F 〔データ記入及び記入例〕

F1 (巻冊次)

巻冊次とは、「固有のタイトル」ではない、単行書誌単位を複数の出版物理単位に分割するために付けられた呼称であり、次の2つに分けられる。

ア) 順序付けに関するもの

イ) 順序付けとは関係ないが、出版の都合上、何らかの識別のため、付与されるもの
ア)を「巻次等」、イ)を「部編名」という。(→「目録情報の基準 第6版」4.2.2)

F1.1

巻次等に該当するものには、仮名、アルファベット、数字、記号等によって構成されており、当該資料群に対して単に順序付けの意味程度しか持ち得ないと判断されるものも含む。

VOL:天 VOL:地
VOL:あ〜こ VOL:さ〜と VOL:な〜ん
VOL:Band 1 VOL:Band 2
VOL:A〜Ca VOL:Cb〜D ・・・VOL:Sa〜Z

巻次等の記述のうち、数字については、原則としてすべてアラビア数字に置き換えるものとする。ただし、それぞれ異なる字種等の数字の組み合わせによって構成されている場合は、この限りではない。

VOL:IV-2

巻次等が複数組み合わせられている場合にも、当該名称は「巻次等」である。

VOL:天地函第1分冊

VOL:series 1, no. 8

F1.2

部編名に該当するものには、「巻次等」よりも分割に際して何らかの意味を持ち、必ずしも順序を表さないことがあるものも含む。

VOL:Text VOL:Ergänzungsheft
VOL:To 1334 VOL:1334-1615 VOL:1615-1867

地名等についても、それが各巻の部編的な意味を持つと判断される場合には、部編名とする。

部編名が、複数組み合わせられている場合にも、当該名称は「部編名」である。

VOL:Asia. Singapore, 1871.1 thru 1931.1

TR:International population census publications

該当する名称が「巻次等」であるのか、「部編名」であるのか判断できない場合には、当該名称は「部編名」として採用する。

F1.3

巻次等が表示されていない出版物理単位については、必要に応じて巻次等を補記する。

VOL:[正]

(続編に「続」とある場合)

VOL:[volume 1]

(続編に「Volume 2」とある場合)

F1.4

VOL フィールドには、識別に必要な範囲で情報を記録し、それ以外の情報は NOTE フィールドに記録する。

F2 (説明語句)

ここでいう「説明語句」は、ISBN 及び NBN の説明語句を指す。

価格に対する説明語句は、PRICE フィールドに記録する。

ISBN の説明語句として、装丁に関する表示等が記録される場合がある。

VOL:: [並装] ISBN:4000801015

VOL:: 総革版 ISBN:4000801031

VOL:: pbk ISBN:204018466X

VOL:volume 1 : hard ISBN:0521414989

2.1.11G [フィールドの繰り返し]

出版物理単位毎に書誌を作成するため、原則として、VOL フィールドの繰り返しは行わない。

ただし、例外として以下の資料についてはVOL フィールドを繰り返して表現してもよい。

(1) 和古書、漢籍、西洋古典籍等、記述対象の資料毎に所蔵館が書誌データを作成し、その書誌データが他館で活用されることを前提としない資料。

和古書は江戸時代まで（1868 年以前）、漢籍は辛亥革命まで（1912 年以前）、西洋古典籍はおおむね 1830 年までに書写・刊行された資料とする。

(2) 多巻物であっても情報源が先頭の巻など 1 か所にしかないマイクロ形態資料。

(1)(2)において出版物理単位に対応する巻冊次若しくは ISBN の説明語句が複数存在する場合、その数だけ VOL フィールドを繰り返すことができる。

また、VOL と一連となって使用される ISBN、PRICE フィールドのデータ要素が複数存在する場合には、VOL フィールド中に記録すべきデータ要素が存在しない場合でも、VOL フィールド自体はスペースのまま繰り返す。

2.1.11H 《注意事項》

目録対象資料に巻冊次の他に配本回数の情報がある場合でも、巻冊次を優先する。

〔関連項目〕

2.0.1 固有のタイトル

2.1.12 ISBN

2.1.13 PRICE

2.1.16 NBN

2.1.12 ISBN

2.1.12 A 〔形式〕

VOL	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
(Group Field) 巻冊次等	必須 2	可変長		255
VOL (巻冊次・説明語句)	(必須 2)	(可変長)	(256 バイト)	(1)
ISBN (国際標準図書番号)	(必須 2)	(可変長)	(32 バイト*)	(1)
PRICE (価格/入手条件)	(選択)	(可変長)	(256 バイト)	(1)
XISBN (取消/無効 ISBN)	(選択)	(可変長)	(32 バイト)	(7)

* 実際には、データチェック(→ 付録 2.1)により 10 バイト又は 13 バイト。

必ず ISBN フィールド、PRICE フィールド及び XISBN フィールドと一組にする。

2.1.12 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.12C 〔フィールド内容とデータ要素〕

ISBN フィールドには、目録対象資料にかかわる国際標準図書番号(ISBN)をデータ要素として記録する。

2.1.12D 〔データ要素の情報源〕

どこからでもよい。

2.1.12E 〔データ記入及び記入例〕

E1

目録対象資料に付与されている ISBN のうち、VOL フィールドに記録されている巻冊次、説明語句に対応する番号のみを記録する。

VOL: ISBN:4582481086 PRICE:

TR:時の回廊 : 中東歴史紀行 / ジュリアン・ハクスリー著 ; 田隅恒生訳||トキノカイロウ

PHYS:571p ; 20cm

VOL: ISBN:0131360361 PRICE:

TR:Classical dynamics / Donald T. Greenwood

PHYS:x, 337 pages ; 24 cm

E2

複数の出版物理単位に対応する番号がある場合、その番号は出版物理単位それぞれのXISBN フィールドに記録する。ただし、出版物理単位それぞれにある番号についても、あれば必ず記録する。

セットに対応する番号がある場合

VOL:上巻 ISBN:4469030813 PRICE:14000 円 XISBN:446903080
TR:廣漢和辞典 / 諸橋轍次, 鎌田正, 米山寅次郎著||コウカンワ ジテン
VOL:下巻 ISBN:446903083X PRICE:14000 円 XISBN:446903080
TR:廣漢和辞典 / 諸橋轍次, 鎌田正, 米山寅次郎著||コウカンワ ジテン

VOL:v. 1 ISBN:0910608385 PRICE: XISBN:0910608377
TR:Dewey decimal classification and relative index / Melvil Dewey
VOL:v. 2 ISBN:0910608393 PRICE: XISBN:0910608377
TR:Dewey decimal classification and relative index / Melvil Dewey

セットに対応する番号のみがある場合

VOL:第1巻 ISBN: PRICE: XISBN:4477003765
TR:日本児童文学大事典 / 大阪国際児童文学館編||ニホン ジドウ ブンガク ダイジテン
VOL:第2巻 ISBN: PRICE: XISBN:4477003765
TR:日本児童文学大事典 / 大阪国際児童文学館編||ニホン ジドウ ブンガク ダイジテン

VOL:volume 1 ISBN: PRICE: XISBN:0080371930
TR:Clean and safe energy forever / edited by T. Horigome
VOL:volume 2 ISBN: PRICE: XISBN:0080371930
TR:Clean and safe energy forever / edited by T. Horigome

2.1.12F 《注意事項》

F1

F1.1

ISBN フィールドには、10桁または「978」又は「979」で始まる13桁の番号（アラビア数字とX）及びハイフン以外を記入してはならない。

ただし、ハイフンについては、目録システム登録後に正規化処理が行われ、削除される。
(→ 付録 2.2 正規化処理)

ハイフンを記入しない場合は、ハイフンの代わりにスペース、その他の記号等を記入してはならない。

F1.2

ISBN の説明語句を ISBN フィールドに記録してはならない。このような語句は、必要に応じて VOL フィールドに記録する。(→ 2.1.11 VOL)

(正) VOL:: 豪華版 ISBN:4469030805

(誤) ISBN:4469030805(豪華版)

(正) VOL:: paperback ISBN:0792396529

(誤) ISBN:0792396529(paperback)

F2

番号が不正である場合、あるいは番号以外のものが記入されている場合は、エラーメッセージが表示される。(→ 付録 2.1 データチェック)

目録対象資料等に表示されている不正な ISBN については、XISBN フィールドに記録する。

(→ 2.1.14 XISBN)

(誤)ISBN:1234567890

(チェックディジットが不正である)

F3

集合書誌単位に対応する ISBN を記入してはならない。このような番号は、子書誌データの XISBN フィールド、または、書誌構造リンクをする場合の親書誌データの ISBN フィールド、あるいはその両方に記録する。

F4

10 桁の ISBN が記入された場合はそれに対応する「978」で始まる 13 桁の ISBNKEY が、また、「978」で始まる 13 桁の ISBN が記入された場合はそれに対応する 10 桁の ISBNKEY が作成される。

F5

例外として、マイクロ資料、和古書等、1 書誌データに複数の出版物理単位を記述することが許容されている資料がある。(→2.0.3 出版物理単位)

この場合、同じ書誌データの資料すべてにかかわる ISBN は、最初の ISBN フィールドに記録する。

VOL:: セット	ISBN:4915022102	PRICE:15000 円
VOL:上	ISBN:4915022110	PRICE:
VOL:下	ISBN:4915022129	PRICE:
VOL:上	ISBN:	PRICE:揃価格 28000 円
VOL:下	ISBN:	PRICE:

〔関連項目〕

2.1.11 VOL

2.1.14 XISBN

付録 2.1 データチェック

付録 2.2 正規化処理

2.1.13 PRICE

2.1.13 A 〔形式〕

VOL	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
(Group Field) 巻冊次等	必須 2	可変長		255
VOL (巻冊次・説明語句)	(必須 2)	(可変長)	(256 バイト)	(1)
ISBN (国際標準図書番号)	(必須 2)	(可変長)	(32 バイト)	(1)
PRICE (価格/入手条件)	(選択)	(可変長)	(256 バイト)	(1)
XISBN (取消/無効 ISBN)	(選択)	(可変長)	(32 バイト)	(7)

必ず ISBN フィールド、PRICE フィールド及び XISBN フィールドと一組にする。

2.1.13 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.13C 〔区切り記号〕

価格/入手条件を記録し、説明語句がある場合は、その直後に、スペースを置き、丸括弧で囲んで記録する。

2.1.13D 〔フィールド内容とデータ要素〕

PRICE フィールドには、価格等、目録対象資料の入手条件及び説明語句をデータ要素として記録する。

2.1.13E 〔データの情報源〕

どこからでもよい。

2.1.13F 〔データ記入及び記入例〕

F1(価格/入手条件)

F1.1

目録対象資料にかかわる価格が売品である場合は、定価を標準的な略語とアラビア数字で記録する。

PRICE: £ 2.50

目録対象資料にかかわる価格が複数ある場合は、最新の定価を記録する。

税引き、税込双方の価格が存在する場合は税込価格を採用する。

このとき、「定価」という語句は省略する。

定価が 1100 円、本体価格が 1000 円の場合

PRICE:1100 円

F1.2

定価がない場合は、それに代わる価格があれば記録する。

F1.3

価格がなく、目録対象資料が非売品である場合は、その旨を必ず記録する。

PRICE:非売品

PRICE:free

F1.4

複数の出版物理単位にかかわる入手条件は、それぞれの書誌データの PRICE フィールドに説明語句を記録するか、または NOTE フィールドに注記する。

上下巻のセット価格を記録する場合

VOL:上 ISBN:4915022110 XISBN:4915022102 PRICE:下巻との揃価格 15000 円

VOL:上 ISBN: PRICE:揃価格 28000 円

NOTE:セット販売の下巻（揃価格 28000 円）あり

VOL:v. 1 ISBN:0910608385 PRICE:\$200(set of 4 volumes)

書誌構造を持つ資料において、書誌構造リンクを形成しない場合

VOL: ISBN:9784767001739 PRICE:揃価格 20000 円

TR:総則～公の施設 / 佐藤英善編著||ソウソク オオヤケ ノ シセツ

PTBL:地方自治法 : 逐条研究 / 地方自治総合研究所編著||チホウ ジチホウ : チクジョウ
ケンキュウ <> 別巻//b

F2 (説明語句)

ここでいう「説明語句」は、価格に対する説明語句を指す。

PRICE:\$12.00(\$6.00 to members)

2.1.13G 《注意事項》

例外として、マイクロ資料、和古書等、1 書誌データに複数の出版物理単位を記述することが許容されている資料がある。(→2.0.3 出版物理単位)

この場合、同じ書誌データの資料すべてにかかわる入手条件は、最初の PRICE フィールドに記録する。

VOL:: セット	ISBN:4915022102	PRICE:15000 円
VOL:上	ISBN:4915022110	PRICE:
VOL:下	ISBN:4915022129	PRICE:
VOL:上	ISBN:	PRICE:揃価格 28000 円
VOL:下	ISBN:	PRICE:

2.1.14 XISBN

2.1.14 A 〔形式〕

VOL	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
(Group Field) 巻冊次等	必須 2	可変長		255
VOL (巻冊次・説明語句)	(必須 2)	(可変長)	(256 バイト)	(1)
ISBN (国際標準図書番号)	(必須 2)	(可変長)	(32 バイト)	(1)
PRICE (価格/入手条件)	(選択)	(可変長)	(256 バイト)	(1)
XISBN (取消/無効 ISBN)	(選択)	(可変長)	(32 バイト)	(7)

必ず ISBN フィールド、PRICE フィールド及び XISBN フィールドと一組にする。

2.1.14 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌入力データの記述文法」を参照のこと。

2.1.14C 〔フィールド内容とデータ要素〕

XISBN フィールドには、目録対象資料にかかわる取消/無効/10 桁 ISBN や、複数の出版物理単位に対応する ISBN をデータ要素として記録する。

2.1.14D 〔データ要素の情報源〕

目録対象資料全体。

2.1.14E 〔データ記入及び記入例〕

E1

VOL フィールドに記録されている巻冊次、説明語句に対応する ISBN のうち、ISBN フィールドに記録しない番号を記録する。

E1.1

番号が不正であるため ISBN フィールドに記録できない無効 ISBN は、XISBN フィールドに記録する。

VOL: ISBN: PRICE:25500 円 XISBN:4882825117

PHYS:1 冊 ; 27cm

VOL: ISBN: PRICE:\$12.00 XISBN:0131360360

PHYS:x, 337 pages ; 24 cm

(唯一の ISBN が不正である場合)

E1.2

何らかの理由で新しい ISBN が付与されたために使用されなくなった以前の刷次の番号など、目録対象資料、参考情報源(参照データも含む)等に表示・記録されている取消 ISBN は、XISBN フィールドに記録する。

VOL: ISBN:4260351702 PRICE:1200 円 XISBN:4260351028
PHYS:6, 146p ; 26cm

VOL: ISBN:2040271481 PRICE: XISBN:2040184668X

PHYS:255 pages : illustrations (chiefly color) ; 25 cm

(ISBN が複数あり、その中に取消 ISBN と考えられるものがある場合)

13 桁と 10 桁の 2 つの ISBN がある場合は、10 桁 ISBN を XISBN フィールドに記録する。

VOL: ISBN: 9781138783034 PRICE: XISBN: 113878303X

E1.3

セットものとしての ISBN や、書誌構造リンクを作成しない場合の集合書誌単位の ISBN (取消/無効/10 桁 ISBN を含む) は、XISBN フィールドに記録する。

VOL:第 1 巻 ISBN: PRICE: XISBN:4477003765

TR:日本児童文学大事典 / 大阪国際児童文学館編||ニホン ジドウ ブンガク ダイジテン

PHYS:6, 146p ; 26cm

E1.4

複数の ISBN があり、それらを説明語句で区別することができない場合は、最も値が大きいものを ISBN フィールドに記録し、残りは取消 ISBN とみなし、XISBN フィールドに記録する。

2.1.14F 《注意事項》

F1

XISBN フィールドには、番号 (アラビア数字と X) 及びハイフン以外のものを記入してはならない。

ただし、ハイフンについては、目録システム登録後に正規化処理が行われ、削除される。

(→ 付録 2.2 正規化処理)

ハイフンを記入しない場合、ハイフンの代わりにスペースその他の記号等を記入してはならない。

F2

ISBN の説明語句を XISBN フィールドに記録してはならない。このような語句は、必要に応じて VOL フィールドに記録する。(→ 2.1.11 VOL)

(正) VOL:: 豪華版 XISBN:123456789

(誤) XISBN:123456789(豪華版)

(正) VOL::pbk XISBN:123456789

(誤) VOL: XISBN:123456789(pbk.)

ただし、複数の出版物理単位に対応する ISBN、取消/無効/10 桁 ISBN 等、VOL フィールドに記録できないときは、NOTE フィールドに注記する。

F3

書誌構造リンクを形成する場合、集合書誌単位に対応する ISBN は、親書誌データの ISBN フィールドに記録する。集合書誌単位に対応する取消/無効/10 桁 ISBN は、親書誌データの XISBN フィールドに記録する。

〔関連項目〕

2.1.11 VOL

2.1.12 ISBN

2.1.15 ISSN

2.1.15 A 〔形式〕

ISSN	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
国際標準逐次刊行物番号	必須 2	可変長	32 バイト*	1

*データチェック(→ 付録 2.1)のため、実際は 9 バイト。

2.1.15 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.15C 〔フィールド内容とデータ要素〕

ISSN フィールドには、目録対象資料にかかわる国際標準逐次刊行物番号(ISSN)を記録する。

2.1.15D 〔データ要素の情報源〕

どこからでもよい。

2.1.15E 〔データ記入及び記入例〕

E1

ISSN フィールドには、目録対象資料にかかわる ISSN のうち、最上位の集合書誌単位にかかわる番号以外の番号を記入する。

VOL: ISBN:0803118570 PRICE:

ISSN:1062967X

TR:Science and technology of building seals, sealants, glazing, and waterproofing

PTBL:ASTM special technical publication < > 1200//a

(親書誌の ISSN は 0066-0558)

E2

番号が複数ある場合は、次の基準によって番号を 1 つだけ選択し、当該番号を記入する。
選択しなかった番号は、OTHN フィールドに記録することができる。

(1) 中位の書誌単位が複数あり、それぞれの書誌単位ごとに番号がある場合は、中位の書誌単位のうち最も上位の書誌単位にかかわる番号

(2) 同一の書誌単位に対して複数の番号が該当する場合は、最新の番号

2.1.15F 〔注意事項〕

F1

ISSN フィールドには、8桁の番号(Xを含む)及びハイフン以外を記入してはならない。

番号を構成する8桁の数字(及び「X」)の4桁目と5桁目の間に表示されるハイフンを記入するかどうかは、各参加組織が自由に選択する。

ISSN:21882266

ISSN:2188-2266

なお、ハイフンについては、目録システム登録後に正規化処理が行われ、削除される。(→ 付録 2.2 正規化処理)

ハイフンの代わりにスペースその他の記号等を記入してはならない。

F2

キー・タイトルはISSNと一体のタイトルであるが、ISSNフィールドに記録してはならない。これはVTフィールドに記録する。

F3

番号が不正である場合、あるいは番号以外のものが記入されている場合は、エラーメッセージが表示される(→ 付録 2.1 データチェック)。

不正な番号に代わる正しいISSNが判明する場合は、当該番号をISSNフィールドに記入する。

目録対象資料等に表示されている不正なISSNは、OTHNフィールドに記録することができる。(→ 2.1.20 OTHN)

F4

最上位の集合書誌単位にかかわるISSNは、書誌構造リンクを形成する場合、当該書誌単位のデータである親書誌データのISSNフィールドに記録する。

書誌構造リンクを形成しない場合は、子書誌データのOTHNフィールドに記録する。

〔関連項目〕

2.1.20 OTHN

2.2.5 VT

3.1.15 ISSN

2.1.16 NBN

2.1.16 A 〔形式〕

NBN	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
全国書誌番号	必須 2	可変長	32 バイト	255

2.1.16 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.16 C 〔フィールド内容とデータ要素〕

NBN フィールドには、目録対象資料にかかわる全国書誌番号を記録する。

全国書誌番号は、全国書誌に掲載される書誌データに対して、全国書誌作成機関が付与した番号である。

2.1.16 D 〔データ要素の情報源〕

JAPAN/MARC をはじめ、どこからでもよい。

2.1.16 E 〔データ記入及び記入例〕

NBN フィールドには、目録対象資料の出版国における全国書誌番号を記入する。(例：日本の全国書誌作成機関である国立国会図書館が付与した JP 番号，英国の全国書誌作成機関である British National Bibliography が付与した BNB 番号)

NBN:JP69000001

TR:データ通信の基礎 / 米沢威行著||データ ツウシン ノ キソ

NBN:B9481226

TR:Analysis of biological molecules / Geoffrey W.H. Potter

(全国書誌番号が単数の場合)

2.1.16 F 〔フィールドの繰り返し〕

目録対象資料にかかわる全国書誌番号が複数ある場合は、NBN フィールドをその数だけ繰り返し、番号の昇順に、それぞれの番号を記入する。

2.1.16 G (選択事項)

G1

JP 番号の場合、番号を構成する 4 桁目の数字の直後に表示されるハイフンを記入するかどうかは、各参加組織が自由に選択する。

G2

記録する全国書誌番号の数は、各参加組織が自由に選択する。

2.1.16H 《注意事項》

H1

出版国における全国書誌番号以外の全国書誌番号は、OTHN フィールドに記録することができる。(→ 2.1.20 OTHN)

H2

1つのNBN フィールドに複数の全国書誌番号を記入してはならない。

H3

出版物理単位と全国書誌番号とは、1対1で対応していなくてもよい。

H4

全国書誌番号先頭の英文字は、省略しない。

H5

JP 番号のハイフンを記入しない場合、5桁目の数字は4桁目の数字の直後に字あけせずに記入する。ハイフンの代わりにスペースを記入したり、その他の記号等を記入してはならない。

H6

ハイフンについては、目録システム登録後に正規化処理が行われる。(→ 付録 2.2 正規化処理)

H7

全国書誌番号の説明語句をNBN フィールドに記録してはならない。このような語句は必要に応じてVOL フィールドに記録する。(→ 2.1.11 VOL)

H8

NBN フィールドには、外部機関作成書誌データを元にしたシステム追記(→「目録情報の基準 第6版」4.7.1)が行われることがある。

システム追記では、NBN フィールドの各項目を文字列完全一致で比較し、同じものがない場合に、フィールドを追加しデータが記入される。

〔関連項目〕

2.1.11 VOL

2.1.20 OTHN

2.1.17 LCCN

2.1.17A 〔形式〕

LCCN	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
LC 管理番号	必須 2	可変長	16 バイト*	1

*データチェック(→ 付録 2.1)のため、実際は 10 桁。

2.1.17B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.17C 〔フィールド内容とデータ要素〕

LCCN フィールドには、目録対象資料にかかわる米国議会図書館(Library of Congress : LC)の管理番号をデータ要素として記録する。

2.1.17D 〔データ要素の情報源〕

US/MARC をはじめ、どこからでもよい。

2.1.17E 〔データ記入及び記入例〕

LCCN フィールドには、目録対象資料にかかわる LC 管理番号 (旧 LC カード番号) を記入する。

LCCN:85026709

TR:Application of radiation thermometry / J.C. Richmond and D.P. DeWitt, editors

2.1.17F 〔フィールドの繰り返し〕

目録対象資料にかかわる LC 管理番号が複数ある場合は、番号のうち最新のものを 1 つだけ選択して、当該番号を記入する。選択しなかった番号は OTHN フィールドに記録することができる。(→ 2.1.20 OTHN)

2.1.17G 《注意事項》

G1

LCCN フィールドには、LC 管理番号の数字以外のものを記入してはならない。

G2

1 つの LCCN フィールドに複数の LC 管理番号を記入してはならない。

G3

出版物理単位と LC 管理番号とは、1 対 1 で対応していなくてもよい。

G4

ハイフンは、目録システム登録後に正規化処理が行われ、削除される。また、正規化によって先頭 2 桁の直後に必要な数だけゼロ(0)が挿入される。(→ 付録 2.2 正規化処理)

ハイフンの代わりにスペースその他の記号等を記入してはならない。

G5

LCCN フィールドには、外部機関作成書誌データを元にしたシステム追記 (→「目録情報の基準 第 6 版」4.7.1) が行われることがある。

システム追記では、LCCN フィールドの各項目を文字列完全一致で比較し、同じものがない場合に、フィールドを追加しデータが記入される。

〔関連項目〕

2.1.20 OTHN

2.1.18 NDLCN

2.1.18A 〔形式〕

NDLCN	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
NDL カード番号	選択	可変長	16 バイト*	255

*データチェック(→ 付録 2.1)のため、実際は 8 バイト

2.1.18B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.18C 〔フィールド内容とデータ要素〕

NDLCN には、目録対象資料にかかわる国立国会図書館(National Diet Library : NDL)の印刷カード番号を記録する。

2.1.18D 〔データ要素の情報源〕

JAPAN/MARC をはじめ、どこからでもよい。

2.1.18E 〔データ記入及び記入例〕

NDL カード番号には、目録対象資料にかかわる NDL カード番号のうち、「国図番号」を記入する。

「国図番号」は、国立国会図書館が頒布する印刷カードのうち、同館が 1980 年 3 月以前に整理した図書にかかわる印刷カードの右下隅に印刷されている。

「国図番号」のうち、冒頭の「国図」という記号は省略する。

NDLCN:71000831

TR:ウィーンの銘菓 / エドワード・マイエル著 ; 越後和義訳||ウィーン ノ メイカ

2.1.18F 〔注意事項〕

「国図番号」は、現在の JPMARC には使用されていない。

2.1.19 GPON

2.1.19A 〔形式〕

GPON	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
GPO 番号	選択	可変長	16 バイト	1

2.1.19B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

2.1.19C 〔フィールド内容とデータ要素〕

GPON フィールドには、目録対象資料にかかわる米国政府印刷局 (Government Publishing Office : GPO) の刊行物管理番号を記録する。

GPO 刊行物管理番号は、GPO 寄託図書館システム内の各図書館に対して、GPO が GPO 刊行物の配布管理を行うための番号である。この番号は、GPO が、「 List of Classes of United States Government Publications Available for Selection by Depository Libraries 」に基づいて付与した番号である。

2.1.18D 〔データ要素の情報源〕

GPO/MARC をはじめ、どこからでもよい。

2.1.19E 〔データ記入及び記入例〕

E1

GPON フィールドには、目録対象資料にかかわる GPO 刊行物管理番号を記入する。

GPON:664-B

TR:Hydraulic design of stilling basins and energy dissipators / A.J. Peterka

GPON:654

TR:Golden Gate National Recreation Area, California

NOTE:本文は日本語

E2

番号が複数ある場合は、番号のうち最新のものを 1 つだけ選択し、当該番号を記入する。選択しなかった番号は、OTHN フィールドに記録することができる。

2.1.19F 〔注意事項〕

F1

GPON フィールドには、GPO の在庫品管理番号(注文番号)を記入してはならない。

また、「 Monthly Catalog of Government Publications 」における各資料の識別番号及び米国政府刊行物分類記号を記入してはならない。

F2

GPON フィールドに複数の GPO 番号を記入してはならない。

F3

GPON フィールドには、外部機関作成書誌データを元にしたシステム追記（→「目録情報の基準 第6版」4.7.1）が行われることがある。

システム追記では、GPON フィールドの各項目を文字列完全一致で比較し、同じものがない場合に、フィールドを追加しデータが記入される。

〔関連項目〕

2.1.20 OTHN

2.1.20 OTHN

2.1.20A 〔形式〕

OTHN	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
その他の番号	選択	可変長	24 バイト	255
番号の種類	(必須 1)			
番号	(必須 1)			

2.1.20B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。ただし、PREBOOK または参照データセットをもとに作成された一部の書誌においては、暫定的に以下の記述を認める。

OTHN:(JP-ToTOH)34018869

TR:地中海世界：ギリシア・ローマの歴史 / 弓削達 [著]||チチュウカイ セカイ：ギリシア・ローマ ノ レキシ

OTHN:(DE-599)DNB1103150227 OTHN:(OCoLC)951829098

TR:Licht auf die Vergangenheit

2.1.20C 〔フィールド内容とデータ要素〕

C1

OTHN フィールドには、目録対象資料にかかわる標準番号のうち、ISBN、XISBN、ISSN、NBN、LCCN、NDLCN 及び GPON フィールドに記録できなかった番号を記録する。

C2

OTHN フィールドのデータ要素は、番号の種類、及び番号である。

番号の種類には、標準番号の種類をコード化して記録する。

番号には、標準番号を記録する。

2.1.20D 〔データ要素の情報源〕

どこからでもよい。

2.1.20E 〔データ記入及び記入例〕

番号の種類には、標準番号の種類を示すコードを記入する。(→ 付録 1.7 その他の番号表)

番号には、それぞれの標準番号の体系に従って、標準番号を記入する。

番号の種類と番号の間には、コロン(:)を記入する。

NBN:JP89020632

OTHN:JLA:89003067

TR:フィリップ・ラーキン詩集 / フィリップ・ラーキン [著] ; 児玉実用 [ほか] 訳||フィリップ・ラーキン シシュウ

OTHN:GPO:PB93-236016

TR:Design for a study to evaluate the medindex approach to subject indexing

NBN:1160532354

LCCN:2018951330

OTHN:DBN:1160532354

TR:Cinematic metaphor : experience-affectivity-emporal

2.1.20F [フィールドの繰り返し]

F1

種類の異なる標準番号を記入する場合は、OTHN フィールドを番号の種類の数だけ繰り返す。

それぞれの OTHN フィールドには、各標準番号の体系に従って、標準番号を記入する。

F2

同一の番号の種類について付与すべき標準番号が複数ある場合は、OTHN フィールドをその数だけ繰り返し、番号の昇順に、それぞれの標準番号を記入する。

2.1.20G (選択事項)

記録する標準番号の数は、各参加組織が自由に選択する。

2.1.20H 《注意事項》

H1

ISBN、XISBN、ISSN、NBN、LCCN、NDLCN 又は GPON フィールドに記録すべき標準番号を OTHN フィールドに記入してはならない。

H2

番号の種類コード表に収録されていない種類の番号を OTHN フィールドに記入してはならない。

H3

1つの OTHN フィールドに複数の番号を記入してはならない。

H4

コロンは、番号の種類直後に記入する。また、番号は、コロンの直後に記入する。
コロンの前後にスペースを記入してはならない。

H5

OTHN フィールドには、外部機関作成書誌データを元にしたシステム追記（→「目録情報の基準 第6版」4.7.1）が行われることがある。

システム追記では、OTHN フィールドの各項目を文字列完全一致で比較し、同じものがない場合に、フィールドを追加しデータが記入される。

〔関連項目〕

2.1.15 ISSN

2.1.16 NBN

2.1.17 LCCN

2.1.19 GPON

2.2.7 NOTE